

2030年に向けた福祉を取り巻く情勢と課題

—障がい者と地域社会の真の共生をめざして—

日時

2026年 7月 11日(土)13:30~16:30
(13:00開場)

会場

ライトキューブ宇都宮 4階会議室

栃木県宇都宮市宮みらい1-20 / JR宇都宮駅東口改札口から徒歩2分

参加費無料
ZOOM配信有
どなたでも参加
できます!

プログラム

開会あいさつ 竹田 幹雄 (日本社会事業大学同窓会会長)

13:35 基調講演



「これからの時代のソーシャルワーク」

～さまざまな福祉ニーズに対応できる地域共生社会の実現をめざして～

永島 徹 (日本社会事業大学福祉マネジメント研究科・特任准教授、
NPO法人風の詩理事長)

認知症の人や家族の地域生活支援を入り口にした、地域共生社会に向けたソーシャルアクションを実践しているからこそ見えてきた様々な現実があります。今とこれから必要とされる専門職の理論と実践力を、みなさんとともに高めていきましょう。

14:20 活動紹介・
問題提起

「障害者福祉活動実践の最前線から見えるもの」

コーディネーター 曾根 直樹
(日本社会事業大学社会事業研究所・客員教授)



I 社会福祉法人 すぎのこ会 (栃木市)

児童期から高齢期までのライフ
ステージに応じた福祉サービス

○川田良実氏 ひのきの社 学部54期 2014年卒
○松崎美江子氏 介護支援専門員
専門職10期 2014年卒

II 社会福祉法人 パステル (小山市)

障がい者の将来の
生活設計をどう考えるか

○石橋須見江氏 理事長 学部2期1962年卒・
大学院博士前期20期 2010年卒

III 社会福祉法人 同愛会 (那珂川町)

人と人との関わりを原点に
「福祉」の価値や役割を共有する

○菊地月香氏 理事長
大学院博士前期18期 2008年卒

15:20 座談会

15:50 実践報告

「私たちのオレンジリボン運動」について

日本社会事業大学ボランティアサークル オレンジクレヨン

すぎのこ会・パステル・同愛会

(活動紹介メンバー)

進行～曾根コーディネーター

助言 基調講演者(社会福祉士事務所風のささやき)

「親亡き後の具体的な支援事例から」



代表:坂本陽菜(福祉援助学科2年)

顧問:宇野耕司 准教授

X:@orengekureyon

Instagram:jcsw_orengekureyon

オレンジクレヨンは、オレンジリボン運動(栃木県小山市が発祥)をおこなっている日本社会事業大学のボランティア団体です。児童虐待防止を目指し、学内、そして地域でのオレンジリボン運動の紹介や児童虐待通告ダイヤル 189の周知を行っています。

創立80周年 大学ガイダンス

総司会 倉持 香苗(日本社会事業大学社会福祉学部准教授)

(※2026年3月現在)

主催 日本社会事業大学同窓会

共催 日本社会事業大学同窓会栃木県支部
社会福祉法人 すぎのこ会
社会福祉法人 パステル
社会福祉法人 同愛会

後援

日本社会事業大学
社会福祉法人 栃木県社会福祉協議会
一般社団法人 栃木県社会福祉士会
NPO法人 栃木県障害施設・事業協会

申込方法裏面参照

目的

高齢化の中で人口減少が進行している日本では、福祉ニーズも多様化・複雑化している。人口減による担い手の不足や、血縁、地縁、社縁といったつながりが弱まっている現状を踏まえ、人と人、人と社会がつながり支え合う取り組みが生まれやすいような環境を整える新たなアプローチが求められている。「地域共生社会」とは、このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をめざすものです。

本セミナーでは、地域共生社会をめざす大きな方向性のなかで、主に障害者福祉活動の実践を通じて、今後取り組むべき方向性や課題等について議論を深める。

申込方法

次のURLにアクセスし、申し込みフォームからお申し込みください。

<https://fs220.xbit.jp/b646/form2/>



スマートフォンでQRコードを読み取って申し込みができます。

会場とオンラインのハイブリット開催！
定員：会場参加 50名 ZOOM参加 50名

※先着順となります。定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※オンラインの方へは、開催1週間前を目途に、(Zoomミーティングルームの)IDとパスコードを受付登録時のメールアドレスにお送りする予定です。

kouyu@jcsw.ac.jpからのメールが届くように設定をお願いします。

日本社会事業大学同窓会

検索

2月15日～6月30日 申込受付

講師等のプロフィール

○永島 徹(ながしまとおる)氏

2009年、日本社会事業大学大学院修士課程修了、2014年、同大学院後期課程満期退学。

精神科ソーシャルワーカーとして当事者の社会復帰施設に従事。その後、一般民間企業の経験を経て、高齢者在宅介護支援センター勤務。2003年にNPO法人風の詩にて独立型社会福祉士事務所を設立。認知症高齢者から発達特性の児童への地域生活支援に従事。また、日本社会事業大学大学院にて実践研究と人材育成にも努めている。認定社会福祉士・認知症ケア専門士・主任介護支援専門員・児童発達支援管理責任者・認定ABAセラピスト

○曾根直樹(そねなおき)氏

障害者福祉、障害者虐待防止、差別解消、成年後見制度、意思決定支援、共生社会の実現等を研究テーマとしている。障害児・者の入所施設、通園施設、グループホーム、相談支援事業等の現場職員、管理職を経験した後、2012年厚生労働省障害福祉課・専門官を経て日本社会事業大学専門職大学院准教授、教授。2025年4月～日本社会事業大学社会事業研究所・客員教授

特典：在校生の皆さま

福祉セミナーへの参加助成制度有

同窓会HP <https://jcsw-alumni.com/>

JCSWネットワーク職場体験等応援制度

お問合せ

日本社会事業大学同窓会

〒204-8555 東京都清瀬市竹丘3-1-30

Email : kouyu@jcsw.ac.jp

Welcome!

